

北海道大学 入試問題の利用について

北海道大学学務部入試課

本学では、入試問題の使用については特に制限を設けておりませんが、以下の条件に留意の上、適切にご使用願います。

- ① 本学入試問題の著作権は、北海道大学に帰属します。
- ② 入試問題を利用する団体等が、出典を明示すること、責任の所在を明確にすることが必要です。
- ③ 本学試験問題を原本どおり使用できない場合には、改変したことを必ず明示願います。
- ④ 二次利用する場合において、問題に引用されている作品等がある場合には、使用する団体等が責任をもって、本学に対してではなくそれぞれの著作権者（作品の著者等）に対して、著作権処理を行っていただく必要があります。
- ⑤ 解答・解説等を掲載するに当たっては、閲覧される方が、「本学が公表している解答例・解説」と誤解してしまうことがないよう、掲載方法等についてご配慮願います。

【問い合わせ先】

北海道大学学務部入試課

〒060-0817 札幌市北区北 17 条西 8 丁目

TEL : 011-706-7484 FAX : 011-706-7488

世 界 史

9:00~10:30

解 答 上 の 注 意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題紙を開いてはならない。
2. 問題紙は 7 ページある。
3. 解答用紙は

解答用紙番号 世界史 0—1	(1)用)
-------------------	-------

解答用紙番号 世界史 0—2	(2)用)
-------------------	-------

解答用紙番号 世界史 0—3	(3)用)
-------------------	-------

 の 3 枚である。
4. 解答用紙は 3 枚とも必ず提出せよ。
5. 受験番号および座席番号(上下 2箇所)は、監督者の指示に従って、すべての解答用紙の指定された箇所に必ず記入せよ。
6. 解答はすべて解答用紙の指定された欄に記入せよ。
7. 必要以外のことを解答用紙に書いてはならない。
8. 問題紙の余白は下書きに使用してもさしつかえない。
9. 下書き用紙は回収しない。

1 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

地中海に長く突き出たイタリア半島には、古来、多様な勢力が到来し、その歴史に少ながらぬ影響を与えてきた。「イタリア」という呼称を最初に用いたのは古代ギリシア人とされている。ローマがイタリア半島を支配下におさめる以前から、ギリシア人は南イタリアの海岸部に住んでいた。ローマ人も建国叙事詩のなかでは自らの起源を東方のトロイア(トロヤ)に求めている。⁽¹⁾⁽²⁾

西ローマ帝国が滅びると、北イタリアはランゴバルド王国、カロリング朝、そして神聖ローマ帝国の支配を受けることになる。南イタリアにはビザンツ帝国に属する地域が広がっていたが、12世紀前半にはノルマン人がシチリア王国を建設した。北イタリアでは都市国家が成立し、そのうちヴェネツィア、ピサ、ジェノヴァなどの海港都市(港市)は東方貿易へ乗り出し、12世紀頃から本格化する商業の発展の一翼をになった。⁽³⁾

1494年、フランス軍の侵入を発端としてイタリア戦争が始まる。これはイタリアの霸権をめぐるフランス(ヴァロワ家)と神聖ローマ帝国(ハプスブルク家)間の争いであった。複雑な同盟関係が展開されたが、カール5世以降、神聖ローマ帝国側が優勢となり、1559年の条約をもってこの戦争は終結した。しかしその後も、三十年戦争、スペイン継承戦争、オーストリア継承戦争との関連でイタリアの一部は戦場となり、国際情勢の影響を強く受ける時代が続いた。

フランス革命とナポレオン支配を契機に、このような状況からの脱却とイタリアの統一をめぐる動きが活発になる。1830年と1848年の革命に呼応してイタリアでも改革運動が起ったが、それらはいずれも挫折した。こうしたなか、サルデーニャ王国によって統一が進められ、1861年にイタリア王国が成立した。⁽⁴⁾⁽⁵⁾⁽⁶⁾

1866年にはヴェネツィアが、1870年にはヴァチカンを除く教皇領がイタリアへと併合された。⁽⁷⁾

問 1 下線部(1)について、ギリシア人が南イタリアを含め地中海の沿岸各地に住むにいたった経緯を説明しなさい。

問 2 下線部(2)について、(ア)ウェルギリウスが著した建国叙事詩の名称を答えなさい。(イ)ウェルギリウスに導かれながら主人公が地獄・煉獄をめぐるといった内容の長編詩に『神曲』がある。この『神曲』を著した詩人の名前を答えなさい。また(ウ)トロイア戦争のことをうたった『イリアス』と『オデュッセイア』の作者とされる詩人の名前を答えなさい。(エ)トロイアはどこにあったか、現在の国名で答えなさい。

問 3 下線部(3)について、イタリア商人はアレクサンドリアでカーリミー商人らと取引することによって、さらに東の広大な商業圏とも接触することができた。(ア)11・12世紀頃に始まるカーリミー商人の商業活動を説明しなさい。また(イ)カーリミー商人の商業活動の前提となる交易路の変動を説明しなさい。

問 4 下線部(4)について、(ア)この条約の名称を答えなさい。また(イ)父であるカルロス1世(カール5世)からスペイン王位を継承し、イタリアの霸権をも引き継いだスペイン王の名前を答えなさい。

問 5 下線部(5)について、(ア)その過程で1831年にマツィーニが結成した組織の名称を答えなさい。また(イ)1849年に樹立され、マツィーニも参加した政府の名称を答えなさい。

問 6 下線部(6)について、(ア)イタリア王国の初代国王の名前を答えなさい。また(イ)関連する人物に言及しながら、サルデーニャ王国によるイタリアの統一過程を説明しなさい。

問 7 下線部(7)について、これらの領土併合はヨーロッパにおける戦争と関連していた。それぞれ関連する戦争名を答えなさい。

2 次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

中国大陸では北方と南方の統合と分裂が繰り返された。6世紀末、隋王朝によって南北統一が成し遂げられると、7世紀に隋の制度を継承・発展させた唐王朝⁽¹⁾は、華北と江南の文化の融合を進め、さらに周辺地域の多様な文化も取り入れることで、広大な領域を支配することに成功した。⁽²⁾

9世紀頃から唐王朝の衰退が顕著になると、それに前後して北方諸民族が勢力を増していった。華北地域では北方諸民族の王朝と漢民族王朝とのせめぎ合いが続く一方で、江南を中心とする地域では急速な経済発展が起り、文化的にも成熟が見られた。⁽³⁾ 13世紀には内陸アジアからモンゴル帝国が台頭し、ユーラシア大陸の広い地域を支配下におさめると、中国大陸では元王朝によって南北統一が果たされた。⁽⁴⁾

以後、中国大陸は元明の交替期、明清の交替期など動乱はあったが、基本的には南北を統一した一つの帝国によって支配されることとなり、清王朝の支配が揺らぐまでその状況が続いた。⁽⁵⁾

問 1 下線部(1)について、隋王朝は南北を結ぶ巨大な運河を建設し、物流網を飛躍的に発展させたため、多くの都市が新たに交通の要衝となつた。(ア)その運河を完成させた皇帝は誰か答えなさい。また(イ)運河と黄河の交差点に位置し、後に後梁などの都となった都市の名前、および(ウ)運河の南端に位置し、後に南宋の都となった都市の名前を答えなさい。

問 2 下線部(2)について、(ア)軍制は西魏に始まる府兵制が採用された。この制度の内容を説明しなさい。また(イ)土地制度は北魏に始まる均田制が採用された。この制度が初めて成立した時の北魏の皇帝は誰か答えなさい。

問 3 下線部(3)について、(ア)西域などの征服地に対して唐王朝が採用した統治政策を何と呼ぶか答えなさい。また(イ)それらの征服地に置かれた統治機関の名称を答えなさい。

問 4 下線部(4)について、契丹(遼)は10世紀に、拠点を中国内地に移すことなく、その一部を領土に加えた。(ア)そのとき、新たに領土に加えられた地域を総称して何と呼ぶか答え、(イ)その地域を契丹(遼)に割譲した王朝の名称を答えなさい。また(ウ)北方諸民族と漢民族の双方を統治するため、契丹(遼)がどのような官制を採用したか、その内容を説明しなさい。

問 5 下線部(5)について、8世紀から続く古文復興運動は、文学のみならず思想や政治にも大きな影響を与えた。この運動の中心となった唐宋八大家から、唐代の人物と宋代の人物の名前を一人ずつ答えなさい。

問 6 下線部(6)について、(ア)元王朝では交通・交易網が発達し、とくに首都の大都(現在の北京)は陸海をつなぐ交通の拠点となった。この時期の大都にいたる交通網について、陸上交通と海上交通の双方から説明しなさい。また元王朝は中国を支配するにあたって、出身地域によって人々を区別した。(イ)旧金王朝地域出身の人々と、(ウ)旧南宋地域出身の人々は何と呼ばれたか、それぞれ答えなさい。

問 7 下線部(7)について、元王朝から清王朝まで、ほとんどの時期は現在の北京に都が置かれたが、明王朝の初期はそうではなかった。どこに都が置かれるかは、その時の政権の勢力基盤に左右されたからである。元末の混乱から明王朝が成立して、都が北平(北京)に移るまでの過程とその背景を、政権の勢力基盤に言及しながら説明しなさい。

3

次の文章を読み、問い合わせに答えなさい。

英語の“revolution”という言葉は、17世紀頃までは主に「周期的な循環運動」を意味していたが、18世紀後半になってアメリカ独立革命やフランス革命など、過去の秩序原理との断絶を画する政治的事件を指すものへと性格を変えていった。その「革命」という言葉が、政治的事件だけでなく、文化や経済などの領域に関わる事象へと広く適用されて、⁽¹⁾科学革命や⁽²⁾産業革命という言葉が考案されていった。

19世紀の世界では、「革命」は相対的後進国における近代化を目的とした政治改革のスローガンとなり、さらに20世紀になると、その傾向はいっそう強化され、政治的な事件という意味での革命が世界各地で発生した。1910年代に起こった⁽³⁾メキシコ革命は、その後のラテンアメリカ諸国の動向に広く影響を与えた民主主義革命の一つである。

第二次世界大戦後、「資本主義(西側)陣営」対「社会主義(東側)陣営」という冷戦対立が顕在化した。こうした構図のなか、欧米の大國による支配にあらがう動きが世界のさまざまな地域でみられた。たとえば、⁽⁴⁾エジプト革命によって生まれた新政権は、1950年代の非同盟運動の一翼をになつていった。また、1950年代末に起こった⁽⁵⁾キューバ革命は、冷戦という環境を利用した武装闘争といえるが、その後の中南米諸国の民族運動にも影響を与えることとなつた。1970年代末に起こった⁽⁶⁾イラン革命もまた、欧米による支配の打破を目指すという大きな文脈のなかで展開されたイスラーム主義の動きの一つであった。

問 1 下線部(1)について、科学革命の時代と呼ばれる17世紀のヨーロッパでは自然科学にとどまらない合理主義的思想の発展が人間や社会に対する認識を大きく変えていった。(ア)近代物理学の創始者の一人で万有引力の法則を唱えた人物の名前を答えなさい。また(イ)演繹法により合理論を説いた人物の名前、(ウ)帰納法により経験論を説いた人物の名前をそれぞれ答え、(エ)国家主権をめぐるホップズの思想を説明しなさい。

問 2 下線部(2)について、農業革命と呼ばれる農業技術の改良や経営形態の革新が先行して展開していた。産業革命が農業革命によって促進された理由を説明しなさい。

問 3 下線部(3)について、(ア)英米資本への従属を進め、この革命で追放されたメキシコの大統領の名前、(イ)この革命を主導し、革命直後に大統領に就任した自由主義者の名前、(ウ)この革命に参加した代表的な農民指導者の名前を、それぞれ答えなさい。

問 4 下線部(4)について、革命を主導してのちに共和国大統領となったナセルが、スエズ運河の国有化を宣言するに至った経緯を説明しなさい。

問 5 下線部(5)について、(ア)1959年に倒された、親米の独裁政権を率いていた大統領の名前、(イ)1961年にキューバとの断交をおこなったアメリカ大統領の名前、(ウ)キューバ革命を率いた指導者のなかで代表的な2人の名前を、それぞれ答えなさい。

問 6 下線部(6)について、イランにおいてイスラームを基本原理とする国家が成立するまでの経緯を説明しなさい。

R—5 (A)

受験号	A						
-----	---	--	--	--	--	--	--

解答用紙番号
世界史 0—1

21—0—1

採点記入欄

世界史 解答用紙

3枚の解答用紙と1枚の下書き用紙がある。
下書き用紙は回収しない。

座席番号		
------	--	--

(下の座席番号欄にも
記入すること。)

注意
※採点記入欄
には何も記
入しないこ
と。

1

問 1

問 2

ア		イ	
ウ		エ	

問 3

ア	
イ	

問 4

ア		イ	
---	--	---	--

問 5

ア		イ	一
---	--	---	---

問 6

ア	
イ	

問 7

1866年		1870年	
-------	--	-------	--

--

--

--

--

--

--

--

※採点欄

選抜区分

A

R—5 (A)

注意

- この欄の座席番号も必ず記入すること。
- ※採点表には何も記入しないこと。

解答用紙番号
世界史 0—1

座席番号

21—0—1

10 11 12

※採点表
問題 1
0

13 14 15

◇K22(544—13)

R—5 (A)

受験号	A							
-----	---	--	--	--	--	--	--	--

解答用紙番号
世界史 0—2

21—0—2

採点記入欄

世界史 解答用紙

座席番号			
------	--	--	--

(下の座席番号欄にも
記入すること。)

2

問 1

ア		イ		ウ	
---	--	---	--	---	--

問 2

ア	
イ	

問 3

ア		イ	
---	--	---	--

問 4

ア		イ	
ウ			

問 5

唐代		宋代	
----	--	----	--

問 6

ア	
イ	ウ

問 7

注意
※採点記入欄
には何も記
入しないこ
と。

--

--

--

--

--

--

--

--

R—5 (A)

選抜区分
A

注意

- この欄の座席番号も必ず記入すること。
- ※採点表には何も記入しないこと。

解答用紙番号

世界史 0—2

座席番号

21—0—2

10 11 12

※採点表

問題 2

0

13 14 15

R—5 (A)

受験号	A						
-----	---	--	--	--	--	--	--

解答用紙番号
世界史 0—3

21—0—3

採点記入欄

世界史 解答用紙

座席番号		
------	--	--

(下の座席番号欄にも
記入すること。)

注意
※採点記入欄には何も記入しないこと。

3

問 1

ア		イ	
ウ			
エ			

問 2

問 3

ア		イ	
ウ			

問 4

問 5

ア		イ	
ウ			

問 6

※採点欄

R—5 (A)

選抜区分
A

注意

- この欄の座席番号も必ず記入すること。
- ※採点表には何も記入しないこと。

解答用紙番号
世界史 0—3

座席番号

21—0—3

10 11 12

※採点表
問題 3
0

13 14 15